

# 合併建設計画に反映された意見・要望

広報にいつ5月1日号の別冊に掲載した、「住民説明会やアンケートで出された意見・要望」について、合併建設計画に反映されたものを抜粋してお知らせします。

## 合併建設計画

### 意見・要望

#### 治安対策の強化

大都会化に伴い、増加、凶悪化している犯罪を懸念し、治安対策の強化を要望する声がある。



・全国的に犯罪が増加・悪質化するなど、市民生活の安全が脅かされています。「安全で安心できる住みよいまちづくり」を目指して、広報・啓発活動や自主的な防犯活動を支援し、地域コミュニティの活性化による「地域の安心・安全は住民みずからが守る」意識の醸成に努めます。

・政令指定都市移行後は、警察法に基づき、県警察本部に市警察部が設置されることから、これらの組織との連携により、大都市に求められる防犯体制の強化を図ります。

#### 地域産業の振興

・花き・園芸をはじめとした地域産業や里山・石油・鉄道などの観光資源を活用することで、地域の特色ある振興を望む声強い。

・バイオリサーチパークを中心とした「バイオのまち」への期待の声がある。



・石油や鉄道、花き・園芸などの地域固有の資源を活用するとともに、体験農場や市民農園、そして農産物の展示直売所などの整備を図り、農業振興と観光交流拠点の一翼を担います。

・新潟薬科大学を核として産・学・官・地域の連携したバイオビジネスの中核的研究開発拠点形成を目指すバイオリサーチパーク構想を推進することにより、学術・研究開発機能を担い、新産業の創出や地域産業の新たな展開を図り、活力あるまちづくりを進める一方で、環境にやさしいまちづくりに先導的に取り組みます。

以上の2項目は「新津市・小須戸町地域の役割」内での記述。

#### 【関連事業】

新潟バイオリサーチパーク形成促進事業

#### 中心市街の活性化

「鉄道のまち」の象徴となる駅周辺など、地域の中心地となる市街地の活性化を図る施策を要望する声がある。



各地域の商店街は人口の流出、生活様式や習慣の変化、また大型店の出店の影響などにより、厳しい状況におかれています。地域コミュニティの核として、その地域社会の形成に大きな役割を果たしてきていることから、商店街が取り組む魅力あるまちづくりに向けた自主的な活性化事業を支援していきます。

#### 【関連事業】

まちづくり総合支援事業（新津本町地区）

新津駅東口広場整備事業、駅周辺保育園新築事業

#### 里山の保全と活用

市民の貴重な財産である里山の保全と活用を望む声強い。



新市の魅力である豊かな自然を活用し、環境保全・自然保護の心を育みます。このため、里山として市民に親しまれている新津丘陵の整備や環境教育の場としても利用されている福島潟の菱風荘の拡張などに取り組みます。

#### 【関連事業】

里山保全活用事業、八幡山遺跡史跡公園整備事業

秋葉公園整備事業、さつき山公園再生事業

◆合併についての問い合わせは、  
企画調整課 合併推進室へ。

・電話 ☎ 24-2111 内線 380~382  
・電子メール ☎ [gappei@city.niitsu.niigata.jp](mailto:gappei@city.niitsu.niigata.jp)  
・新津市ホームページ ☎ <http://www.city.niitsu.niigata.jp/>

◆詳しい協議結果については、6月6日(日)に配布される「新潟市・新津市合併協議会だより」をご覧ください。